

「ほかの誰でもないあなた一人のために、つくる。」 マウスコンピューターの新 CM 9月15日(火)より公開 福原遥さんと巡る、マウスものづくりギャラリー

機能・スペックだけでは語りきれないマウスコンピューターの魅力とは

株式会社マウスコンピューター（代表取締役社長：奥 秀樹、本社：東京都千代田区）は、アンバサダー 福原 遥さんが出演する新 CM「マウスコンピューター ものづくりギャラリー」篇を、2026年9月15日（火）からオンエアいたします。



■ “ものづくり”のマウスコンピューター

マウスコンピューターは、国内自社工場での一貫生産にこだわり続ける“ものづくり”の会社です。設計から組み立て、品質検査まで、すべての工程を自社で手がけることで、ひとりひとりのお客様に向き合った製品づくりを行っています。

■ 「ほかの誰でもないあなた一人のために、つくる」マウスのものづくりを福原遥さんが巡る

本 CM では、マウスコンピューターの「ものづくりの現場」を描きます。お客様を想い、丁寧な作業を重ねる従業員と、理想のパソコンを追い求めるお客様。福原さんが「マウスのものづくり」を象徴するギャラリーを巡りながら、両者を結ぶ安心と信頼の関係性を紐解いていきます。

撮影後のインタビューで「誰か一人のためにつくる経験」を問われた福原さんは、「料理」と回答。「料理をつくる時は相手を思いながらつくることが多い、“誰かを喜ばせたい”という思いからものづくりは始まるのだと、今回の CM を通して改めて感じた」と語りました。機能やスペックだけでは語れない、“使う人を想う”マウスならではの価値にご注目ください。

■CM ストーリー

◆「マウスコンピューターものづくりギャラリー」篇



マウスコンピューターのコーポレートカラーである黄色を基調にした、広々としたものづくりギャラリー。「あなたのパソコンをつくるひとがいる。」アンバサダーの福原さんが優しく語りかけます。ひとつひとつ丁寧に部品を組み立てる姿、より満足いただけるパソコンを追い求めて意見を出し合う姿、お客様に安心して製品をお使いいただくための品質チェックを行う姿、お客様からの問い合わせに的確に回答する姿。マウスコンピューターのものづくりの現場が映し出されたギャラリーを巡りながら、福原さんは「創意工夫を積み重ね、手に取るあなたの未来が、豊かになるようにと願いながら。」と語ります。

その後、シーンはマウスコンピューターのパソコンを利用するお客様へと変わり、それぞれの笑顔を見つめながら「理想とするパソコンは、ひとりひとり違うから。」と言葉を紡ぐ福原さん。最後は、マウスコンピューターのパソコンを手にして「ほかの誰でもないあなた一人のために、つくる。」「マウスコンピューター。私たちは、ものづくりの会社です。」とメッセージ。シンプルだからこそ、マウスのものづくりを感じられる、福原さんの言葉が強く印象に残るCMになっています。

■CM 概要

《TV-CM》

タイトル : 「マウスコンピューターものづくりギャラリー」篇 (30 秒)

放映開始 : 2026 年 9 月 15 日 (火)

放映エリア : 全国にて順次放映

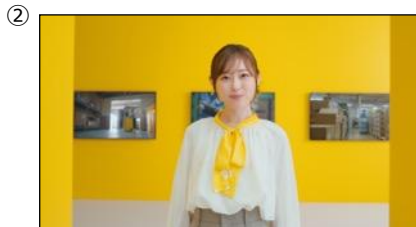
<https://www.youtube.com/watch?v=ibrBr6lIfjI>

《特設サイト》

新 CM のオンエア開始に合わせて、2026 年 9 月 15 日 (火) AM 4 : 00 より、新 CM 特設サイトでも CM 動画 (30 秒・60 秒) やメイキング映像を公開いたします。

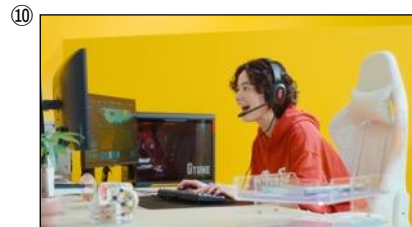
<https://www.mouse-jp.co.jp/store/e/ea5400000/>

■「福原遥がマウスのものづくりギャラリーを巡る」篇 ストーリーボード



福原さん：

あなたのパソコンを
つくるひとがいる。



福原さん：

理想とするパソコンは、



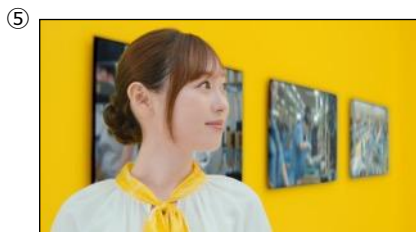
福原さん：

ひとりひとり違うから。



福原さん：

創意工夫を積み重ね、



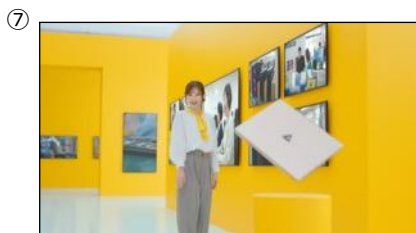
福原さん：

ほかの誰でもない
あなた一人のために、
つくる。



福原さん：

手に取るあなたの未来が、



福原さん：

豊かになるようにと
願いながら。



福原さん：

マウスコンピューター、



福原さん：

私たちは、ものづくりの
会社です。

■ 撮影現場レポート

■ 豊かな表現力でスタッフを魅了する福原さんの魅力

今回の撮影はグラフィック撮影からスタート。福原さんはマウスコンピューターのパソコンを手に、さまざまな表情やポーズを披露。柔らかな雰囲気と豊かな表現力で、スタッフを魅了していました。

■ 本番の真剣な表情から一転、撮影の合間には子役との温かいやり取りも

鮮やかな黄色が一面に広がるギャラリーセットで行われた CM 撮影。スタジオ入りした福原さんはセットを見るなり「すごい！」と声を弾ませます。いざ本番が始まると、まるで本物のギャラリーを巡るかのような説得力のある演技で、監督からもすかさず「素晴らしい！」と声が上がりました。



その一方で、撮影の合間はとても気さくで和やかな雰囲気に。スタッフと言葉を交わしたり、展示されたパソコンを眺めるなどリラックスした表情を見せる福原さん。共演する子役にも自ら声をかけ、一緒にモニターを覗き込んで仕上がりを確認し合うなど、福原さんの穏やかな気配りに包まれた温かい現場となりました。



■ 福原遥さんインタビュー

Q. CM 撮影を終えての感想を教えてください。

A. また新たな CM の撮影ができて、すごく嬉しかったです。前回よりもセットもすごく大きくて、撮影がとても新鮮でした。そして何より、マウスコンピューターがどれだけ、お客様のために想いを込めてパソコンを作っているのを改めて感じ、本当に素敵だなと思いました。

Q. 今回の CM で特に注目してほしいポイントを教えてください。

A. マウスの社員の皆さんがお客様一人ひとりのことを想いながら、ものづくりに取り組まれている姿が本当に印象的でした。一台一台のパソコンづくりに多くの方のこだわりや想いが込められていて、その先で使うお客様のことまで考えながらお仕事をされている姿勢に、私もすごく感動しました。

「ほかの誰でもないあなた一人のために、つくる」という言葉には、そんな想いが込められているんだなと思います。ぜひ、その想いに触れていただけたらうれしいです。

Q. 福原さんがお仕事でこだわっていることを教えてください。

A. その時にできる自分の最大限の力を出しきる、そしてどんなことでも諦めずに一生懸命やることをいつも思いながらお仕事をしています。あとは現場をはじめ、いろいろな方とのコミュニケーションは大事にしたいなと思っています。

Q. 普段はパソコンをどんな時に使っていますか？

A. リモートなどの仕事の時にも使いますし、画像を保存する時、またそれを色々編集したりする時にも使ったりしています。

Q. 福原さんが「わたしだけの一台」をつくってもらえるとしたら、どんなパソコンがいいですか？

A. 私は写真をたくさん撮るので、（ストレージの）容量が大きいもの、また、たくさん使いすぎてバッテリーがなくなってしまうので、バッテリー容量も大きくしてもらいたいです。マウスコンピューターは、私が「こんなパソコンがあったらいいな」と想像したことに対して、その一歩先を提案してくれそうな印象があります。そして、使う人の期待を超えるようなワクワクを与えてくれるような存在だと私は感じています。

Q. 「ほかの誰でもないあなた一人のために、つくる」というテーマに通じるご自身の経験はありますか？

A. 私は料理をするのが好きなんです。料理って、自分のためにも作るんですが、家族だったり、その料理を好きな人のためだったり、特定の人のために作ることが多いです。例えば、母が好きな料理を作ったら喜ぶだろうなって、母を想いながら料理を作ったり・・・。

今回、マウスコンピューターのCMを通して、ものづくりは「誰かを喜ばせたい」という想いから始まるものなんだと改めて感じました。お客様ひとりひとりのことを考えながら製品づくりに向き合う姿勢は「ほかの誰でもないあなた一人のために、つくる」という言葉にも通じるものがあると思います。

Q. 今後チャレンジしたいと思うことを教えてください。

A. 役者として、今までに演じたことのない役柄にも、もっともっと挑戦していきたいと思いますし、たくさんの方に感動を届けられるようなお芝居ができるように、これからも精進していきたいと思っています。

Q. アンバサダー2年目を迎えるにあたって、改めて今のお気持ちを教えてください。

A. もう2年目ということで、すごく嬉しいです。マウスコンピューターは、どちらかというと個人のお客様に身近なブランドというイメージを持っていました。この1年を通じて、実は、皆さんがご存じのような多くの大手企業さんでも導入されていて、品質や信頼性がビジネスの場でも高く評価されていることを知り、アンバサダーとしてとても誇らしく思いました。より多くの方々に知っていただけるよう、全力で頑張っていきたいと思っています。



■出演者プロフィール

福原 遥（フクハラ ハルカ）

1998年8月28日生まれ、埼玉県出身。俳優、歌手、声優。

ドラマ「教場II」（2021年）、「正直不動産」（2022年）、ドラマ・映画「ゆるキャン△」シリーズなどに出演。2022年度後期放送の連続テレビ小説「舞いあがれ！」ではヒロインを務め、2023年公開の主演映画「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」では日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。その後も、ドラマ「べらぼう～鳶重栄華乃夢噺～」(2025年)、ドラマ「明日はもっと、いい日になる」(2025年) 主演、映画「楓」(2025年) W主演、映画「正直不動産」(2026年) ヒロイン、映画「あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。」(2026年) 主演など、数多くの話題作に出演している。



■マウスコンピューターについて

1993 年創業以来、マウスコンピューターは、BTO(Build To Order=受注生産)のパソコンメーカーとして、お客様ひとりひとりのご要望に合わせたパソコンをお届けしています。

「人とパソコンをもっと近づける」の理念のもと、「ものづくり」の精神をすべての企業活動の原点として大切にしています。

マウスコンピューターの使命

お客様のニーズに応えるパソコンを提供し、その先にあるお客様の笑顔を追求し続けること。それがマウスコンピューターの使命です。どんなに時代が変わろうとも、パソコンは世の中の IT インフラを支えるために欠かせないツールです。私たちは、変化するニーズに応えながら、お客様が求めるパソコンをお届けし続けます。

マウスコンピューターの品質

長野県飯山市の工場で一台一台丁寧に製造し、さまざまな試験による徹底した品質管理を行っています。お客様に安心して長くお使いいただけるパソコンを妥協することなく追求し続けること。それが私たちの品質に対するこだわりです。

マウスコンピューターのアフターサービス

「いつでもつながる 24 時間 365 日対応」のコンタクトセンター、「安心の 72 時間以内修理対応」のサービスセンターなど、お客様が安心してパソコンを使い続けられるサポート体制を整えています。お客様に私たちのパソコンを愛着をもって長くお使いいただくこと。それが私たちの何よりの喜びです。

マウスコンピューターの創意工夫

より効率的な製造方法を追求し、お客様が求める品質をかたちにすることがマウスコンピューターのものづくりです。

5つの安心

選ぶ前・選ぶ時・選んだ後も、ずっと安心。



高品質な
国内生産※1



あなた仕様に
カスタマイズ



3年間※1
の無償保証



24時間365日
サポート



72時間以内※2
の修理対応

※1 一部モデルは対象外です。 ※2 平均時間。状況によっては 72 時間を超えることもあります。